



## 趣 旨

教員の大量退職時代が到来している。一方、今日の学校現場は様々な教育課題に答えなければならない状況にあり、教員の質保証は学校教育にとって喫緊の課題となっている。また「チーム学校」への移行など、学校が地域や他の専門家と連携協働して学校を運営することを求められるようになってきている。いずれにしても、学校は変わることが求められており、「学び続ける教員」をどのように育てていくのが教員養成研修の大きな課題となっている。

茨城大学では平成28年度から教職大学院を開設した。本シンポジウムでは、上記のような今日的状況のなかで、茨城大学教育学部が、茨城県教育委員会、茨城県教育研修センターと連携しながら、どのように茨城県における教員のキャリア形成に寄与できるのかを考えたい。

主 催： 国立大学法人茨城大学

後 援： 茨城県教育委員会（申請中）

### ◇ 申し込み方法 ◇

参加を希望される場合は、7月19日（火）までに、FAX（裏面申込書への記載事項を記入してください。）または、Eメールにより、茨城大学教育学部総務係へご連絡ください。（シンポジウム：参加費無料）

# 茨城大学教職大学院創設記念シンポジウム （教育実践高度化専攻開設記念式典）

～ 教員養成と研修の一体化と教職大学院の役割 ～

平成28年7月27日（水） 茨城大学教育学部 D201番教室

## CONTENTS

- 14：00 開 式
- 14：00－14：10 主催者挨拶 茨城大学長 三村 信 男
- 14：10－14：20 来賓挨拶 茨城県教育委員会教育長 小野寺 俊
- 14：30－15：30 記念講演 「教員養成・研修と教職大学院の役割」  
文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室長 柳 澤 好 治
- 15：35－16：00 「教育実践高度化専攻」設置趣旨と概要説明（教職大学院担当者）
- 16：00－17：20 シンポジウム 「教職大学院の出発と地域の期待」
- 1）茨城県の現状及び茨城大学教職大学院への期待（茨城県教育庁学校教育部義務教育課長 森 作 宜 民）
  - 2）ミドルリーダー養成と教職大学院との連携（茨城県教育研修センター所長 安 藤 昌 俊）
  - 3）教職大学院での学びを経験して（教育学研究科教育実践高度化専攻学生 3名）
  - 4）議論を受けて（文部科学省高等教育局大学振興課教員養成企画室長 柳 澤 好 治）
- 17：20 閉 式
- 18：00－19：00 情報交換会（会場：茨城大学図書館1階 ライブラリーカフェ 参加費：2,000円）



茨城大学での学びを支える図書館

## 申し込み・お問い合わせ先

茨城大学教育学部

〒310-8512 茨城県水戸市文京2-1-1

TEL:029-228-8205 FAX:029-228-8329

Kyo-soumu@ml.ibaraki.ac.jp

茨城大学大学院教育学研究科教職大学院  
Web サイトをご覧ください:

<http://www.ppedu.ibaraki.ac.jp/>

# 茨城大学教職大学院創設記念シンポジウム

(教育実践高度化専攻開設記念式典)

～ 教員養成と研修の一体化と教職大学院の役割 ～

## 申 込 書

平成28年7月27日(水) 茨城大学教育学部 D201番教室

氏名(ふりがな)	所属	連絡先電話番号	情報交換会
( )		( )	参加 ・ 不参加
( )		( )	参加 ・ 不参加
( )		( )	参加 ・ 不参加
( )		( )	参加 ・ 不参加
( )		( )	参加 ・ 不参加

参加を希望される場合は、7月19日(火)までに、必要事項を記入の上、FAX(029-228-8329)

または、Eメール(Kyo-soumu@ml.ibaraki.ac.jp)により、茨城大学教育学部総務係へご連絡ください。

情報交換会の参加・不参加についても必ずご記入ください。

( シンポジウム：参加費無料 ・ 情報交換会：参加費2,000円 )